

報道関係者各位

2018年4月4日

ヤナセグループ、新車累計販売 200 万台を達成

－ 日本の輸入車市場を開拓、輸入乗用車の4台に1台を販売 －

株式会社ヤナセ（社長：井出 健義）のグループ新車累計販売実績が、本年3月末で2,003,639台を達成しました。

ヤナセは、1915（大正4）年にビュイック、キャデラックの輸入販売を開始。第二次世界大戦後、自動車の輸入が禁止・制限されていた時代に、自由化を見据えて全国にネットワークを展開、欧米の数々のブランドの輸入販売権を獲得しました。その後、輸入権をメーカー日本法人に移管して販売業に特化し、輸入車のマルチブランドディーラーとして、2015年に創業100周年を迎えました。現在は、メルセデス・ベンツ、スマート、アウディ、BMW、フォルクスワーゲン、キャデラック、シボレーの7ブランドを取り扱い、全国155店舗の新車販売拠点と99店舗の中古車販売拠点を展開しています。2017年のグループ新車登録実績は46,252台に達し、1997年以来、20年ぶりに30万台を超えた国内輸入車販売をけん引しました。

本統計値は、輸入自動車協会（現・日本自動車輸入組合：JAIA）が設立され、統計が整備された1952年以降の自社調べによるもので、一部、国内生産のVW サンタナといすゞ ピアッツァ 18,070台を含みます。これまでの経過は、1万台目の到達が1963年、以降、10万台：1974年、50万台：1988年、100万台：1996年、150万台：2004年です。

数値は2018年3月31日現在

ブランド名	販売期間（年）	累計販売台数（台）	
メルセデス・ベンツ	1952～	926,674	
スマート	2000～	14,888	
アウディ	1970～1993・2000～	179,813	
BMW	2003～	49,728	
フォルクスワーゲン	1953～1993・2005～	417,567	
GM	キャデラック	1970～	37,278
	シボレー	1970～	56,930
	サブ	1997～2012	14,642
	ハマー	2005～2010	464
	ビュイック・ポンテアック	1968～1997	37,875
	オペル	1993～2006	228,181
	ボックスホール	1967～1973	1,712
	サターン	1997～2001	538
ボルボ	1961～1975・2006～2013	9,825	
クライスラー/ジープ/ダッジ	2002～2014	4,571	
VW サンタナ	1984～1989	6,414	
いすゞ ピアッツァ	1981～1993	11,656	
ルノー	1994～2002	4,883	

200万台達成のシンボルマークは、すべてのお客さまへの感謝の言葉とともに、これからもより一層、お客さまとの絆を深めていく決意を表したものです。ヤナセは、「クルマはつくらない。クルマのある人生をつくっている。」をCI（コーポレート・アイデンティティ）スローガンとして、今後も輸入車を愛するお客さまの安心・安全で快適なカーライフの実現を目指し、より充実したサービスの提供と体制構築に努めてまいります。



1923（大正12）年、芝浦工場に陸揚げされるビュイック。輸入車は体積を小さくするために、パーツごとに分解して輸入されていた。リムジン型の完成車は一台ずつ箱詰めされていたが、ボディは当社で製作取り付けを行った。



1952（昭和27）年に初輸入されたメルセデス・ベンツ「170V」



フォルクスワーゲン輸入第1号車「ビートル スタンダード」



天皇陛下御料車として納入された1950年型キャデラック